大阪府

(単位:千円)

事項	河川(海岸)名若しくは施行箇所名	国庫補助基本額(事業費)	備　　考
			上段(　　)書きは共同費、下段は公共費である。
河川整備事業費		(4,330,000) 4,330,000	
治水ダム建設事業費補助			
建設工事		(4,330,000) 4,330,000	
	安威川ダム	(4,330,000) 4,330,000	

様式7の2

淀川水系安威川　安威川ダム建設工事計画説明表（補助事業）

水系名	淀川	事業主体	大阪府	計画の大要	位置	左岸 大阪府茨木市生保及び安威 右岸 大門寺　地先	ダムサイトの地質
河川名	安威川				建設の目的	（1）洪水調節 ： ダム地点計画高水流量850㎥/sのうち、690㎥/sの洪水調節を行う。 （2）流水の正常な機能の維持 ： 既得用水の補給を行うなど、流水の正常な機能の維持の増進をはかる	花崗閃緑岩 ホルンフェルス （砂岩）
ダム名	安威川						安威川ダム

貯水池	流域面積 (km²)	湛水面積 (km²)	水位 (ELm) サーチャージ	常時	夏期	最低水位	利用水深(m) サーチャージ	常時	貯水池容量 (1,000m³) 総量	有効量	サーチャージ	治水	不特定	堆砂量
	52.2	0.81	125.0	99.4	-	90.2	34.8	9.2	18,000	16,400		14,000	2,400	1,600

治水計画																					
ダム地点	計画高水流量	m³/S 850	調節量	m³/S 690	放流量	m³/S 160	調節方式	自然調節	ダム	型式	高さ（m）	長さ(m)	体積（m³）	越流頂（EL m）	設計洪水位（EL m）	堤長（EL m）	ダム設計洪水流量（m³/s）	越流設備	放流設備
基準地点	相川	安全度 1/100	基本高水流量	m³/S 1,850	計画高水流量	m³/S 1,250	妥当投資額	千円 961,736,000		ロックフィル	76.5	337.5	2,191,000	125.0	128.9	131.5	1,300	自由越流型式 71.3m	オリフィス 3.6*3.6 1門

不特定	補給面積	既得水量	維持水量	補償	水没戸数	水没農地	水没市町村名	湛水予定	一部	年月	全部	
	ha 84.3	m³/S 0.458	m³/S 0.35		戸 49	ha 28.18	茨木市・高槻市					H34 年 3 月

総事業費	H25 年度までの出来高	工程	予備調査	実施計画調査	建設事業 着工	建設事業 竣工	下流河川改修計画	氾らん防止市町村名	氾らん防止面積
千円 131,400,000 ※うち17,739,000 利水負担金	71.7 %		S42 ～	着手 S 51 年度	S 63 年度	H 33 年度	基幹河川改修	茨木市・高槻市・摂津市 吹田市・大阪市	ha 2,602

事業費年度別（千円）	年度別	H21年度まで	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度まで	H27年度以降	H27年度	備考
	国土交通省公共費	【4,241,816】 <9,873,943> （6,974,469） 62,295,609	<1,772,727> <<50,000>> 5,797,262	<420,000> <<20,000>> 1,618,145	<<30,000>> 1,994,683	<<30,000>> 2,948,181	<<30,000>> 5,030,000	【4,241,816】 <12,066,670> （6,974,469） 1,416,086 <<160,000>> 79,683,880	215,914 <<185,914>> 33,977,120	<<30,000>> 5,030,000	【　】内は住宅関連枠 ＜　＞内は下水関連枠 （　）内は道路関連枠 うち事務費（H22以降の事務費を含む） <<　>>内はH22以降の事務費 H22以降の事務費を含む、利水負担金を含まない

様式7の3

平成27年度　　安威川ダム建設工事年度別内訳及び実施内容

（単位：千円）

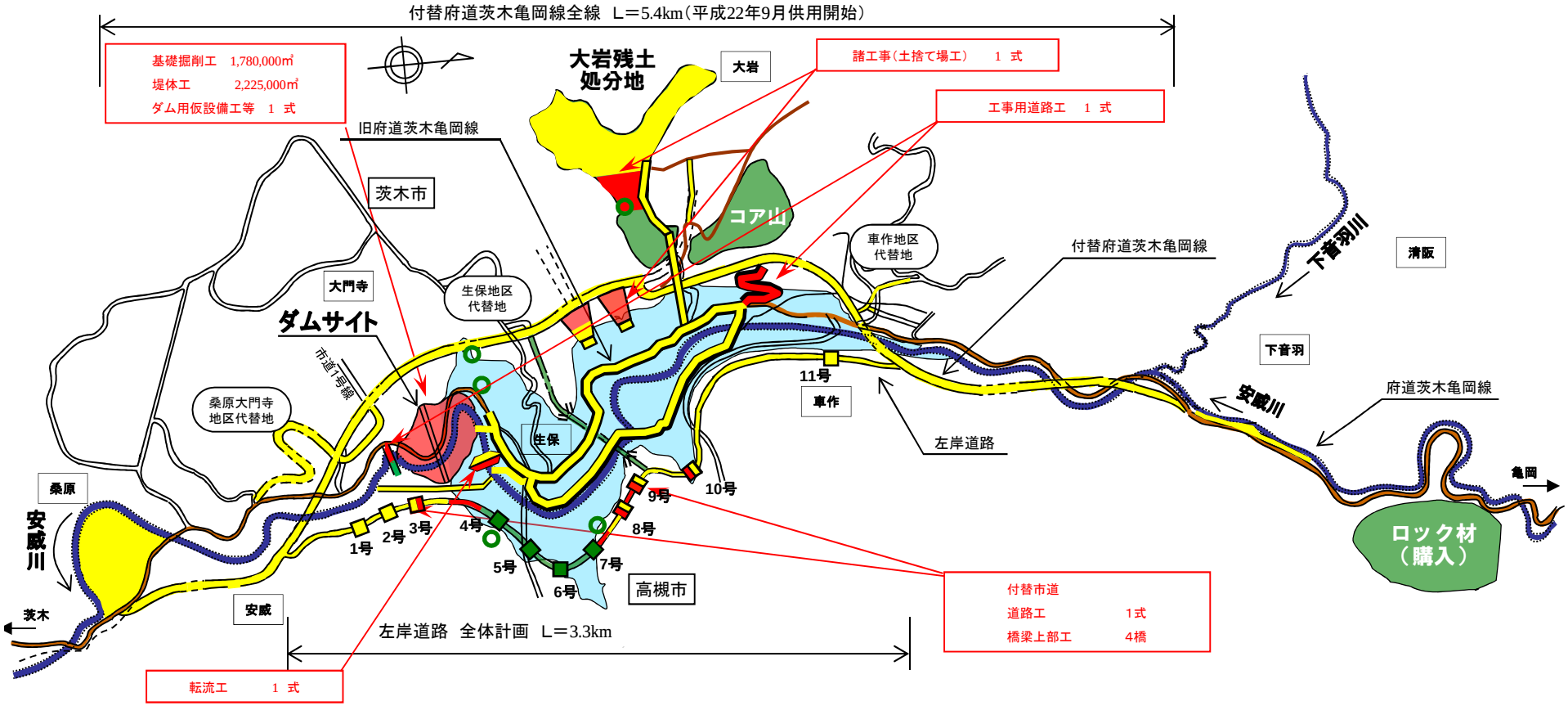
項　　目	総事業費金額	平成26年度金額	平成26年度迄金額	平成27年度以降金額	平成27年度金額	平成27年度実施内容
事業費	113,661,000	5,030,000	79,683,880	33,977,120	5,030,000	利水負担金は含まない(【総事業費】131,400,000千円 - 【利水負担金】17,739,000千円 ＝ 【事業費】113,661,000千円
工事費	129,768,000	5,000,000	95,976,794	33,791,206	5,000,000	
本工事費	41,950,000	3,680,000	14,617,187	27,332,813	4,085,000	
ダム費	39,198,000	3,370,000	14,187,187	25,010,813	4,060,000	○ 転流工　ΣC= 116,000 ・ 転流工　1 式　C= 116,000 ○ 基礎掘削工　ΣC= 2,282,000 ・ 基礎掘削工　1,780千 ㎥　C= 2,282,000 ○ 堤体工　ΣC= 412,000 ・ 堤体盛立工　2,225千 ㎥　C= 412,000 ○ 諸工事　ΣC= 675,000 ・ 土捨場工　1 式　C= 675,000 ○ ダム用仮設備工　ΣC= 575,000 ・ 濁水処理設備設置　1 式　C= 420,000 ・ コンクリート製造設備　1 式　C= 119,000 ・ 諸設備　1 式　C= 36,000
管理設備費	1,417,000	0	0	1,417,000	0	
仮設備費	1,335,000	310,000	430,000	905,000	25,000	○ 工事用道路工　ΣC= 25,000 ・ 道路工　1 式　C= 25,000
測量設計費	10,501,000	364,000	9,251,669	1,249,331	273,000	[redacted]
用地費及補償費	77,297,000	956,000	72,091,509	5,205,491	642,000	
補償費	53,537,000	166,000	51,890,794	1,646,206	105,000	[redacted]
補償工事費	23,760,000	790,000	20,200,715	3,559,285	537,000	[redacted]
船舶及機械器具費	20,000	0	16,429	3,571	0	
（事務費+旧営繕費）	1,632,000	<<30,000>>	1,446,086	185,914	<<30,000>>	
利水負担金	(17,739,000)	0	(17,739,000)	0	0	利水アロケ分177億円（利水撤退負担金128億円、還付金49億円）

※1,446,086にはH22以降の事務費160,000含む

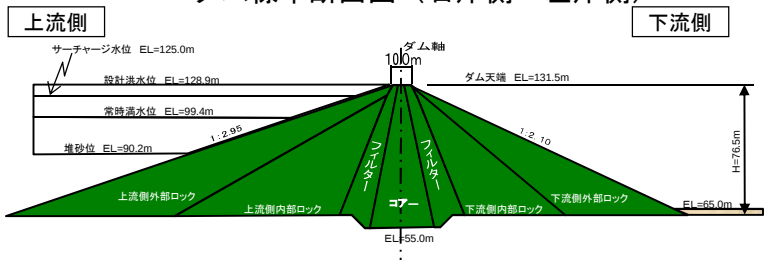
【様式7の4】

安威川ダム事業計画概要図

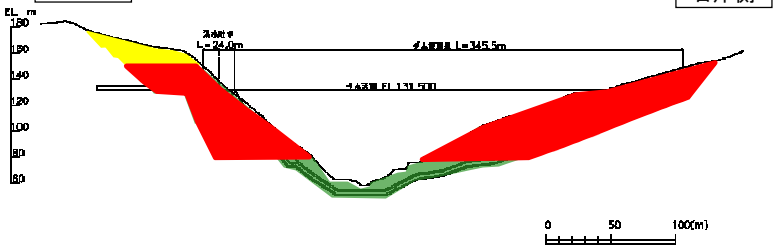
【大阪府】



ダム標準断面図（右岸側⇒左岸側）



ダム軸縦断図（上流側⇒下流側）



凡　例

- H26年度まで
- H27年度実施
- H28年度以降

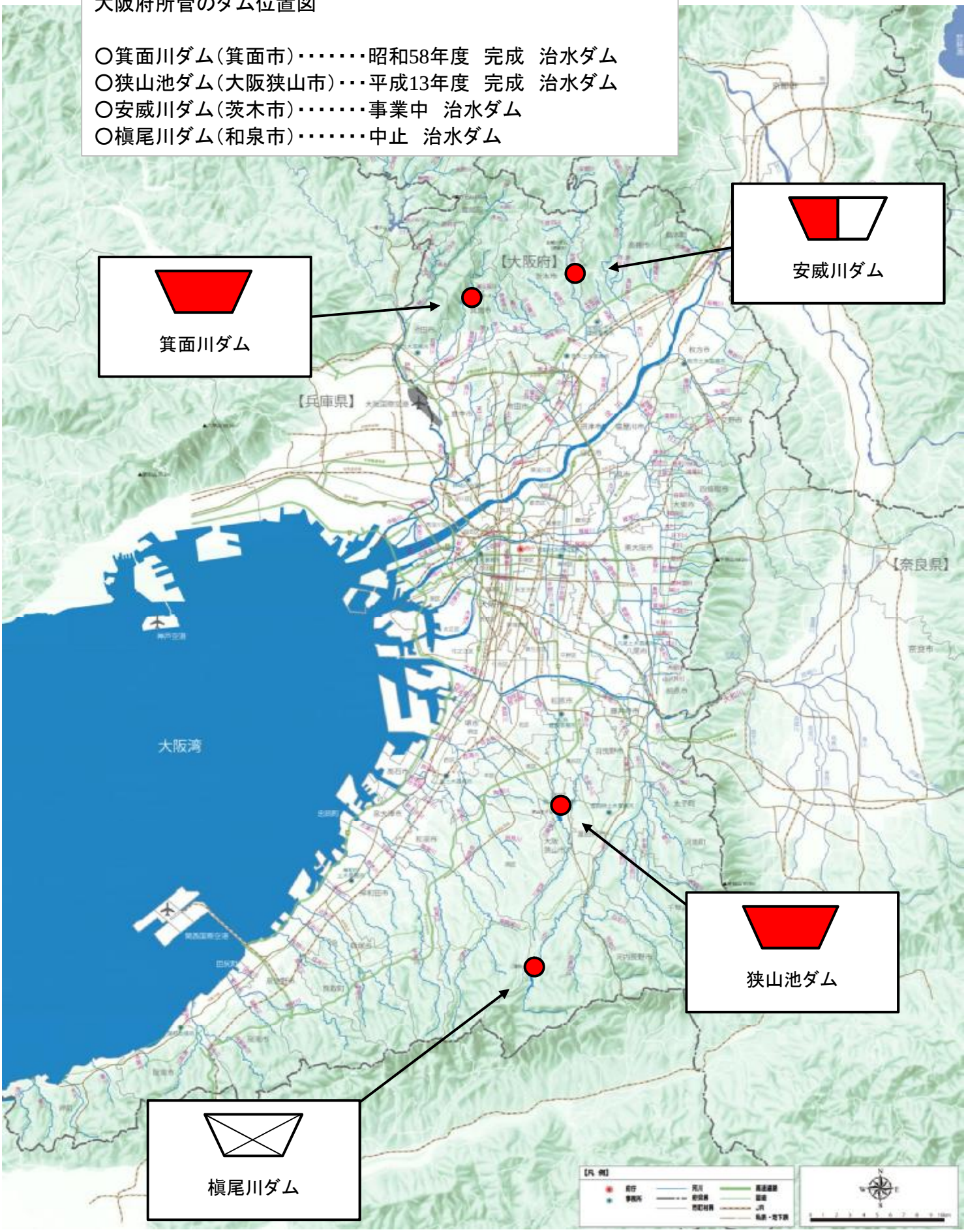
27

大阪府ダム事業計画概要図

平成26年8月

大阪府所管のダム位置図

〇箕面川ダム（箕面市）・・・・・・・昭和58年度　完成　治水ダム
〇狭山池ダム（大阪狭山市）・・・平成13年度　完成　治水ダム
〇安威川ダム（茨木市）・・・・・・・事業中　治水ダム
〇槇尾川ダム（和泉市）・・・・・・・中止　治水ダム



様式C7
年度別予算配分予定表

	事業名	多・治	（単位：百万円）	上：公共費率 下：国費率	総事業費	H24度迄額	H25度当初	*H25度（推進費・補正・流用）*	H26度当初	H27度	H28度	H29度	H30度	H31度	H32度	H33度	H34度	H35度	H36度以降	実調開始	建設開始	基準妥結	本体発注	試験湛水	完成予定
	○○ダム	多	段階				④	④	④	③	③	②	②	①											
			事業費		47450	20,050	1,050	-	2,050	4,050	5,050	6,050	5,050	1,050											
			共同費	90.0%		20,000	1,000	-	2,000	4,000	5,000	6,000	5,000	1,000						S55	S63	H6	H27	H29	H30
			(公共費)			(18,000)	(900)	(0)	(1,800)	(3,600)	(4,500)	(5,400)	(4,500)	(900)											
			(国費)	50.0%		(9,000)	(450)	(0)	(900)	(1,800)	(2,250)	(2,700)	(2,250)	(450)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)						
			≪H22以降事務費≫			≪50≫	≪50≫	≪0≫	≪50≫	≪50≫	≪50≫	≪50≫	≪50≫	≪50≫											
大阪府	安威川ダム	治	段階			④	④	④	③	②	②	②	②	②	②	①									
			事業費		131,400	89,456	2,780	168	5,030	5,030	5,500	6,500	7,000	6,000	3,700	236	-	-	-						
			共同費	100.0%		89,356	2,750	168	5,000	5,000	5,500	6,500	7,000	6,000	3,700	236				S51	S63	H10	H25	H32	H33
			(公共費)			(89,356)	(2,750)	(168)	(5,000)	(5,000)	(5,500)	(6,500)	(7,000)	(6,000)	(3,700)	(236)	(0)	(0)	(0)	※水道分　H22末精算済み					
			(国費)	55.0%		(49,146)	(1,513)	(92)	(2,750)	(2,750)	(3,025)	(3,575)	(3,850)	(3,300)	(2,035)	(130)	(0)	(0)	(0)	H23より治水100%					
			≪H22以降事務費≫			≪100≫	≪30≫	≪0≫	≪30≫	≪30≫	≪0≫	≪0≫	≪0≫	≪0≫	≪0≫	≪0≫	≪0≫	≪0≫	≪0≫						
	大阪府　合計				131,400	89,456	2,780	168	5,030	5,030	5,500	6,500	7,000	6,000	3,700	236	-	-	-						
						89,356	2,750	168	5,000	5,000	5,500	6,500	7,000	6,000	3,700	236	-	-	-						
						(89,356)	(2,750)	(168)	(5,000)	(5,000)	(5,500)	(6,500)	(7,000)	(6,000)	(3,700)	(236)	(0)	(0)	(0)						
						(49,146)	(1,513)	(92)	(2,750)	(2,750)	(3,025)	(3,575)	(3,850)	(3,300)	(2,035)	(130)	(0)	(0)	(0)						
						≪100≫	≪30≫	≪0≫	≪30≫	≪30≫	≪0≫	≪0≫	≪0≫	≪0≫	≪0≫	≪0≫	≪0≫	≪0≫	≪0≫						

・「段階」は下記の番号より1つ記入してください。
①完成　②本体工事　③転流工工事　④生活再建工事　⑤用地買収　⑥調査・地元説明　⑦既存施設の機能増強
・右の色で着色してください。
・「H22度迄額」には、推進費（北海道）・補正・流用を考慮し、H20以前の額は精算額としてください。
・この様式はこのまま集計しますので列挿入・削除はしないでください。
・2ダム1事業は個別に算出してください。
・公共費、国費は数式を反映していますが、過年度調整がある場合は手打ちで構いません。

① 完成
② 本体工事
③ 転流工工事
④ 生活再建工事
⑤ 用地買収
⑥ 調査・地元説明
⑦ 既存施設の機能増強

様式ーL

平成26年度歳出予算の執行状況【共同費】

（単位：千円）

事業名	平成24年度						平成25年度							平成26年度				
	予算額A	歳出予算現額	不用額	繰越額B		繰越率※	予算額	歳出予算現額	不用額	繰越額		繰越の主な要因	繰越率	予算額	歳出予算現額	未契約額	繰越見込額	繰越の主な要因
	上段：全体 下段：うち補正,流用分			上段：全体 下段：うち補正,流用分	うち未契約分	上段：全体 下段：うち補正,流用分	上段：全体 下段：うち補正,流用分			上段：全体 下段：うち補正,流用分	うち未契約分		上段：全体 下段：うち補正,流用分					
安威川ダム	1,965,834 80,000	1,601,204	1,150	363,480 0	0 0	18.5% 0	2,918,181 168,181	2,188,576	1,305	728,300 168,181	0 0	「計画に関する諸条件イ」	25.0% 0	5,000,000	3,750,000	1,250,000	0	-

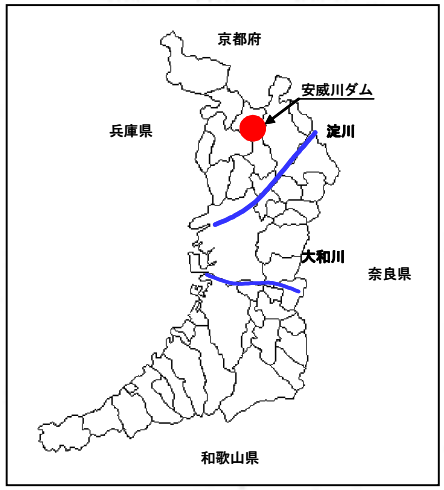
※繰越率 ＝（繰越額B) ／（予算額A） × 100

様式－懸案

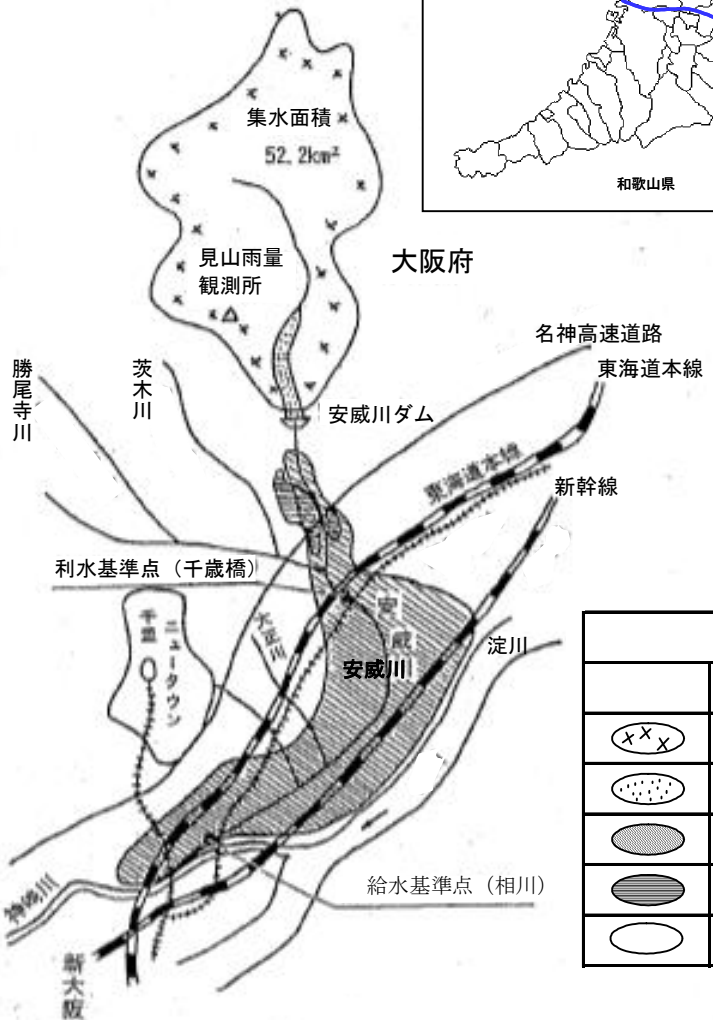
道府県・ダム名	27　大阪府	安威川ダム
懸案項目	ダムの検証による影響と事業推進について	
懸案内容	① 平成25年度末での用地買収率は約99%に達成する中、事業協力に応じない一部の地権者が残っている。 ②「安威川ダム建設事業に関して、一切の公金を支出し、契約を締結し、又は債務その他の義務を負担してはならない」とする訴訟が提起されている。（平成26年2月17日）	
対応方針	① 未買収地について、平成26年3月11日に事業認定申請、6月4日に事業認定告示。 平成27年度の採決・明け渡しに向けた手続き中。 ② 住民団体の主張には理由がないため、応訴する。 平成26年5月9日第1回期日 平成26年7月18日第2回期日	
参考	・【工事進捗情報】 付替道路は平成22年9月に供用開始 【用地取得の状況】 平成26年5月末で水没地99%（141ha/142ha） コア山　100%（5.1ha/5.1ha） ・ H17.12.26 再々々評価意見具申　：　結果「事業継続は妥当」と判断。 ・ H18. 1.23 大阪府の方針　：「安威川ダムについては事業継続とし、今後ダム本体工事に着工してい ・ H19. 2.14 安威川ダムを含めた神崎川ブロックの河川整備計画認可 ・ H19. 4.25 安威川ダム全体計画変更認可 ・ H21. 8.31 大阪府戦略本部会議において、利水の撤退方針及び治水ダムとしての継続方針を決定 ・ H23. 3.30 大阪府河川整備委員会において、治水手法はダムが妥当との審議結果 ・ H23. 9.13 大阪府河川整備委員会において、ダム形式について、現計画案が妥当との審議結果 ・ H23.10. 7 安威川ダム検証に係る検討結果報告書を国へ提出 ・ H24. 4.26 今後の治水対策のあり方に関する有識者会議で安威川ダムの審議 ・ H24. 6.11 国の対応方針決定「補助金交付を継続」 ・ H24.12.27 転流工工事契約 ・ H25. 6.21 安威川ダムを含めた神崎川ブロックの河川整備計画変更認可 ・ H25. 7. 5 安威川ダム全体計画変更認可 ・ H26.3.24 本体工事契約	

安威川　安威川ダム建設工事計画説明図（大阪府）

位　置　図

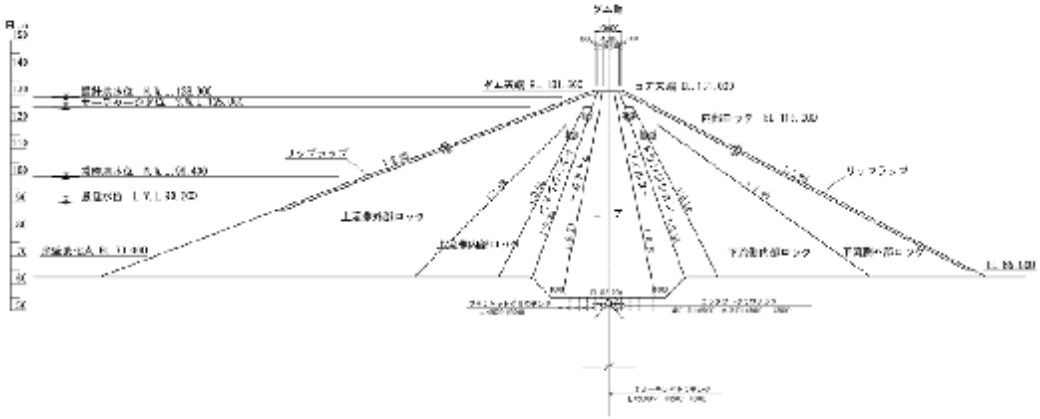


流 域 一 覧 図

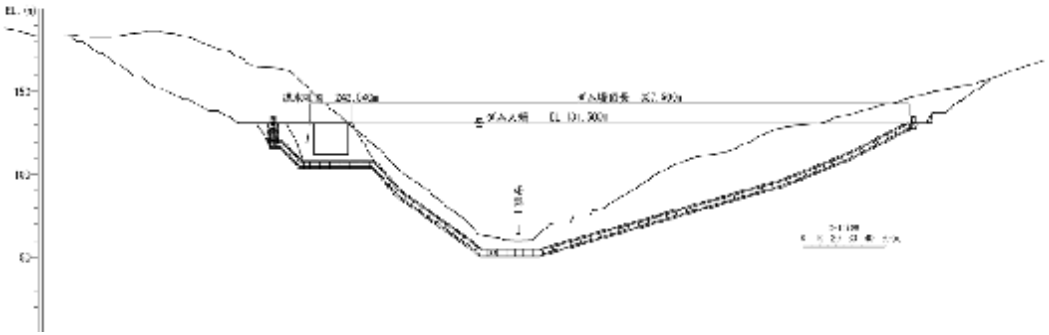


凡　例	
	ダムサイト
	集水区域
	湛水区域
	洪水氾濫防止区域
	不特定用水補給区域
	都市用水給水区域

標準断面図



堤体下流面図



様式7の3（詳細）

平成27年度　安威川ダム建設工事年度別内訳及び実施内容（詳細版）

27　大阪府

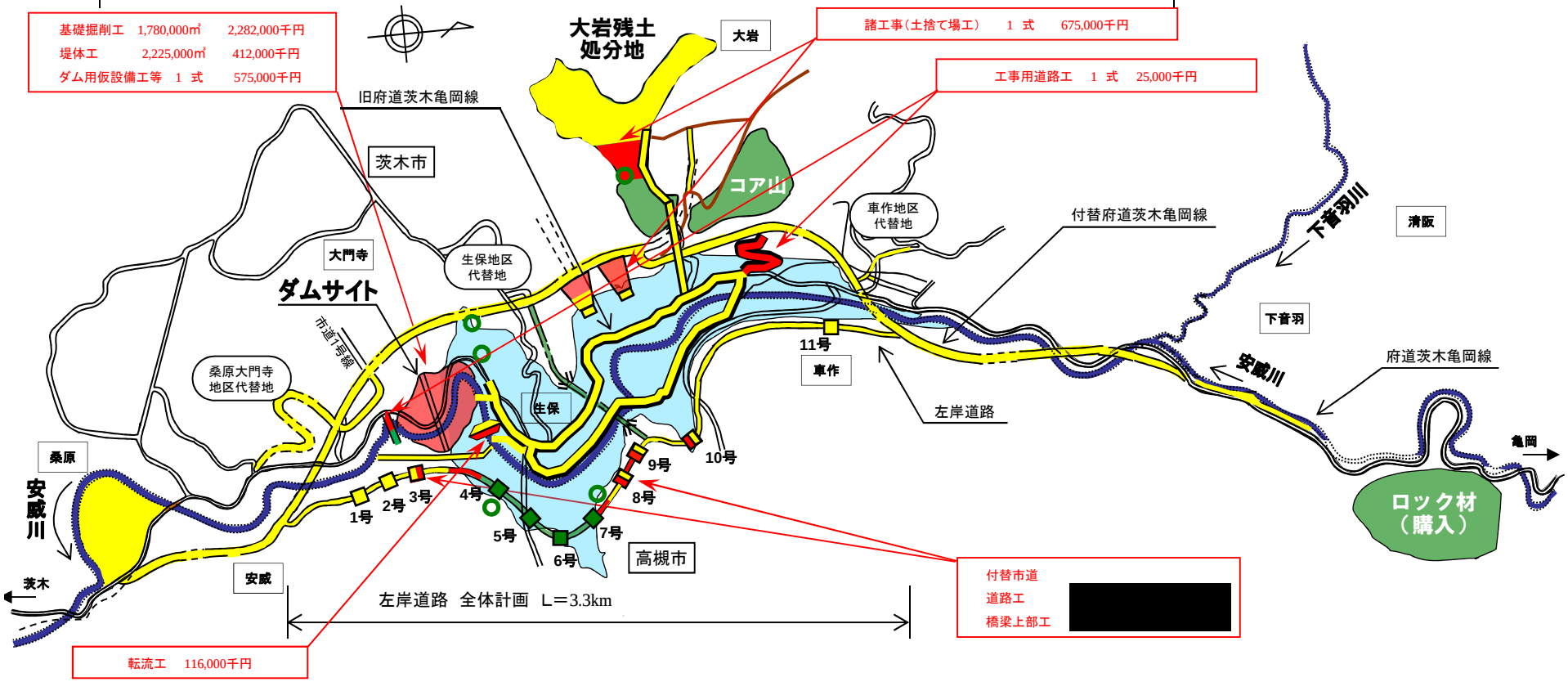
目細	費目	工種	総事業費 金額	平成26年度 金額	平成26年度 まで金額	平成27年度 以降金額	平成27年度 金額	整理番号	項目	数量	金額（千円） 債務義務額	義務的経費	その他金額	債務額又は年割り額（百万円） 取得年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	備考	優先順位
工事費			129,768,000	5,000,000	95,976,794	33,791,206	5,000,000															
	本工事費		41,950,000	3,680,000	14,617,187	27,332,813	4,085,000															
		ダム費	39,198,000	3,370,000	14,187,187	25,010,813	4,060,000	1	転流工					H24	491							1
									上流仮締切	1 式	116,000			H25	220	116					CSG等	
								2	基礎掘削工													4
									基礎掘削	1,780千 m³	2,282,000			H25	860	2282	684	242	265	224	
								3	堤体工													12
									堤体盛立	2,225千 m³	412,000			H25	920	412	1692	2411	3452	3057	
								4	諸工事													5
									残土処理	1 式	675,000			H25	875	675						
								5	ダム用仮設備工													3
									濁水処理施設設置設置	1 式	420,000			H25	4	420	143	199	193	151		
									コンクリート製造設備設置	1 式	119,000			H25		119			32			
									諸設備	1 式	36,000			H25		36	39	72	72	51		
									基礎処理工	1 式				H25			81	178	194	194		
									監査廊工	1 式				H25			168	119	129	79		
									洪水吐工	1 式				H25			1075	1581	542			
									閉塞工	1 式				H25				103	45			
		管理設備費	1,417,000	0	0	1,417,000	0															
		仮設備	1,335,000	310,000	430,000	905,000	25,000	6	工事用道路工													2
									道路工設置	1 式	25,000			H25	310	25	205				材料運搬路	
	測量設計費		10,501,000	364,000	9,251,669	1,249,331	273,000															
								7														
								8														
								9														
	用地費及補償費		77,297,000	956,000	72,091,509	5,205,491	642,000															
		補償費	53,537,000	166,000	51,890,794	1,646,206	105,000	10														
								11														
		補償工事費	23,760,000	790,000	20,200,715	3,559,285	537,000	12						H25	635							
														H26	99							
														H26	56							
	船舶及機械器具費		20,000	0	16,429	3,571	0															
（事務費）			1,632,000	≪30,000≫	1,446,086	185,914	≪30,000≫							債務額又は年割り額（百万円）							備　考	
															H26	H27	H28	H29	H30	H31		
利水負担金			(17,739,000)		(17,739,000)				小　計						4470							
合　計（事業費）			113,661,000	5,030,000	79,683,880	33,977,120	5,030,000		合　計						4470							

【様式7の4詳細】

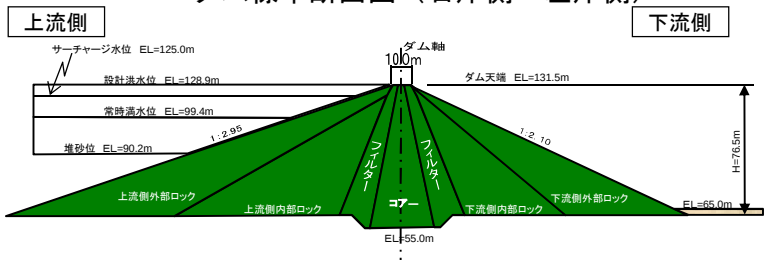
安威川ダム事業計画概要図

【大阪府】

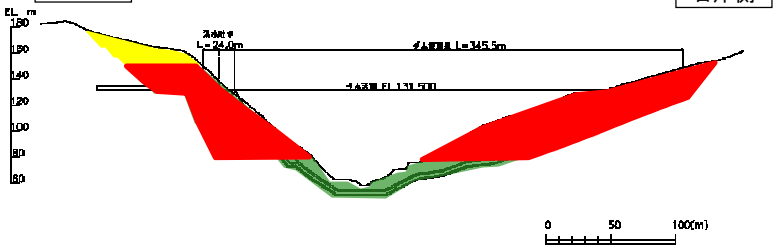
付替府道茨木亀岡線全線　L＝5.4km（平成22年9月供用開始）



ダム標準断面図（右岸側⇒左岸側）



ダム軸縦断図（上流側⇒下流側）



凡　例

- H26年度まで
- H27年度実施
- H28年度以降

27

大阪府ダム事業計画概要図

平成26年8月

様式－E

安威川ダム建設工事年度別工事予定表

大阪府

工種	種別	数量	平成26年度				平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度				平成31年度				平成32年度				平成33年度			
			4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3
堤体工事	仮排水路・仮締切	1 式																																
	基礎掘削	1,780,000 ㎥				基礎掘削							仕上掘削・岩盤清掃																					
	ボーリング グラウト	20,000 m											基礎処理																					
	盛り立て	2,225,000 ㎥											盛立																					
	コンクリート	87,400 ㎥																																
	放流設備	1 式																																
	取水設備	1 式																																
仮設備	電気設備	1 式																																
	工事用道路	9 km																																
	骨材プラント	1 式																																
	コンクリートプラント	1 式																																
補償	道路関係	15 km																																
	用地交渉	1 式																																
その他	管理設備	1 式																																
	湛水開始																																	

様式-環境

環境情報調査票

ダム名【安威川ダム】

（1）　貴重な動物・植物

	種名	天然記念物	絶滅危惧ＩＡ	絶滅危惧ＩＢ	その他	調査方法	生息箇所	保全対策の必要性	保全対策案
哺乳類									
両性類 爬虫類	オオサンショウウオ	○				現地調査	[redacted]	あり	個体の移動　（落差部対策は魚道設置によりダム上流部へ移動）
鳥類	オジロワシ クマタカ オオタカ	○		○ ○	 ○ ○	現地調査	[redacted]	なし なし あり	 繁殖に配慮した工程調整、工法採用
魚類	アジメドジョウ カジカ（陸封型）				○ ○	現地調査	[redacted]	あり なし	生息環境の創出
陸上昆虫									
底生動物その他									
植物	コバノヒルムシロ イトトリゲモ キイムヨウラン サンショウモ タヌキモ フジバカマ オグルマ セキショウウモ ノカンゾウ ホシクサ ミズニラ スブタ		○	○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	現地調査	[redacted]	なし なし なし なし なし なし なし なし なし なし なし なし	

※天然記念物の欄には文化財保護法にあたるもの（条例は除く）に全て○印をつける。
※絶滅危惧種は環境省のﾚｯﾄﾞﾘｽﾄに該当のある種に全て○印をつける。
※天然記念物・絶滅危惧種以外の貴重種（県ﾚｯﾄﾞﾘｽﾄ記載等）はその他の欄に○印をつける。大阪府レッドリストの記載のうち絶滅危惧Ｉ類のみ記載
※調査方法は「文献調査」「現地調査」かのいずれかを記載。
※生息箇所はダム流域内において「事業地全域」「ダムサイト」「湛水区域内」「ダム上流」「ダム下流」いずれかの記述とする。
※保全対策案は現時点で検討対象について簡潔に述べること。
※概算要求時から変更のあった箇所は、赤書きとして下さい。（その他の項目についても、同様）

（2）　水質

	課題の有無	保全対策案
冷濁水問題	冷水：農業用水（将来予測による） 濁水：ダム湖の濁り長期化（将来予測による）	選択取水 発生源対策、副ダム、シルトフェンス設置
富栄養化その他の水質問題	富栄養化（将来予測による）	ばっ気、循環等

※課題とは将来予測による懸念の他、農業及び漁協など地元から保全対策の要請があがってきているものも含む。

様式-環境

（3）　景観・名勝

	公園名／名勝名	事業区間との重なり
国立・国定公園 都道府県立公園	府立自然公園竜王地区	隣接地
文化財保護法で指定された名勝等		

※公園については第一種区域にかかるものについて記載。
※事業区間との重なりは「事業地全域」「ダムサイト」「湛水区域内」「ダム上流」「ダム下流」などの記述。

（4）　関連事業計画

関連計画・事業名	関係が予想される問題
国際文化公園都市、新名神高速道路	

※ダム建設において、事務所が環境面で関連の深いと考えられる計画・事業。

（5）　環境影響評価の状況

手続方法	進捗	今後の対応
条例	完了	安威川ダム自然環境保全マスタープランを策定し、それに基づく安威川ダム自然環境保全対策実行計画（案）を作成

※手続きが法・条例・閣議に該当しないものについては、環境に関して取りまとめた資料作成の有無を今後の対応欄に書名を記載。
※環境影響評価の対象とならないダムは手続き方法の欄に「対象外」と記入

（6）　地元・自然保護団体等の動き

団体等名 （活動内容）	環境に関する論点
・安威川ダム反対市民の会 （情報開示請求）	・自然環境に悪影響を与える
・安威川の自然を守る会 （情報開示請求）	・自然環境に悪影響を与える
・茨木北部丘陵地域の自然を守る市民会議安威川ダムはいりまへん府民の会 （情報開示請求）	・自然環境に悪影響を与える

※活動内容は「意見書提出」「情報開示請求」等を記載。
※環境に関する論点は反対等の内容のうち環境面について簡潔に記載。

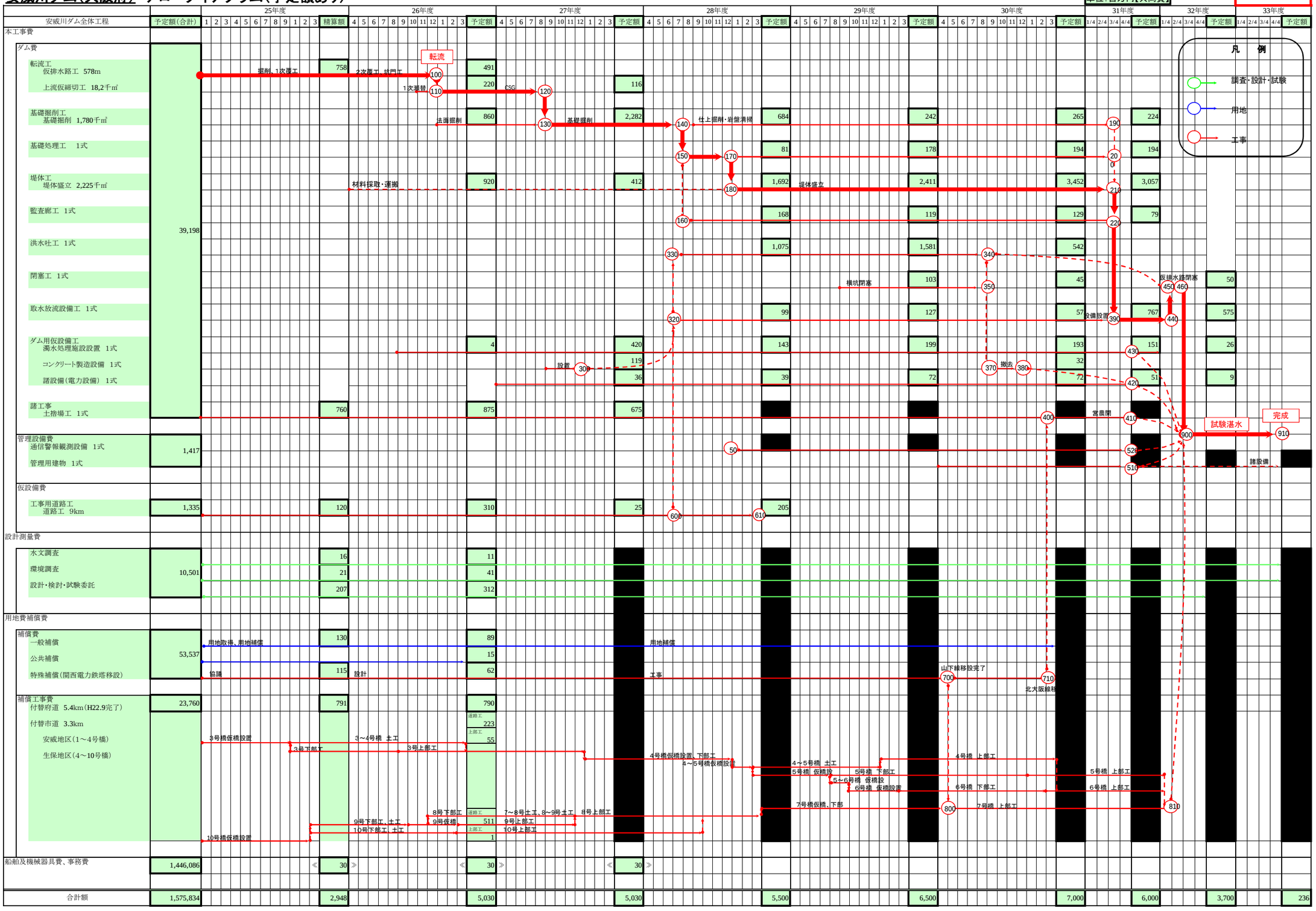
安威川ダム（大阪府） アローダイアグラム（予定額あり）

単位：百万円【共同費】

取扱い注意

凡　例
- 調査・設計・試験
- 用地
- 工事

安威川ダム全体工程	予定額（合計）	精算額	予定額	予定額	予定額	予定額	予定額	予定額	予定額	予定額	予定額	予定額
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度		
本工事費												
ダム費												
転流工 仮排水路工 578m	39,198	758	491									
上流仮締切工 18,2千㎥			220	116								
基礎掘削工 基礎掘削 1,780千㎥			860	2,282	684	242	265	224				
基礎処理工 1式					81	178	194	194				
堤体工 堤体盛立 2,225千㎥			920	412	1,692	2,411	3,452	3,057				
監査廊工 1式					168	119	129	79				
洪水吐工 1式					1,075	1,581	542					
閉塞工 1式						103	45			50		
取水放流設備工 1式					99	127	57	767		575		
ダム用仮設備工 濁水処理施設設置 1式			4	420	143	199	193	151		26		
コンクリート製造設備 1式				119			32					
諸設備（電力設備） 1式				36	39	72	72	51		9		
諸工事 土捨場工 1式		760	875	675								
管理設備費 通信警報観測設備 1式	1,417											
管理用建物 1式												
仮設備費 工事用道路工 道路工 9km	1,335	120	310	25	205							
設計測量費												
水文調査	10,501	16	11									
環境調査		21	41									
設計・検討・試験委託		207	312									
用地費補償費												
補償費 一般補償	53,537	130	89									
公共補償			15									
特殊補償（関西電力鉄塔移設）		115	62									
補償工事費 付替府道 5.4km（H22.9完了）	23,760	791	790									
付替市道 3.3km			道路工 223									
安威地区（1～4号橋）			上部工 55									
生保地区（4～10号橋）												
船舶及機械器具費、事務費	1,446,086	30	30	30								
合計額	1,575,834	2,948	5,030	5,030	5,500	6,500	7,000	6,000		3,700		236



平成26年度　実施計画事業費総括整理表

様式7の3　整理

地整名	県名	ダム名	項目	費目	細目	様式7の3 工種	No.	種別	No.	チェック	数量	単位	金額(千円)	様式7の3(詳細) 項目	備考	数量	単位	金額(千円)
86近畿	27大阪府	安威川ダム	工事費	本工事費	ダム費	転流工	2	転流工	2	OK	1	式	116,000	上流仮締切	CSG等	1	式	116,000
						基礎掘削工	3	基礎掘削工	3	OK	1,780千	m^3	2,282,000	基礎掘削		1,780千	式	2,282,000
						堤体工	7	堤体盛立工	7	OK	2,225千	m^3	412,000	堤体盛立		2,225千	式	412,000
						諸工事	13	土捨場工	13	OK	1	式	675,000	残土処理		1	m^3	675,000
						ダム用仮設備工	17	濁水処理設備	17	OK	1	式	420,000	濁水処理設備設置		1	式	420,000
						ダム用仮設備工	17	コンクリート製造設備	17	OK	1	式	119,000	コンクリート製造設備設置		1	式	119,000
						ダム用仮設備工	17	諸設備	17	OK	1	式	36,000	電力設備		1	式	36,000
86近畿	27大阪府	安威川ダム	工事費	本工事費	管理設備費													
86近畿	27大阪府	安威川ダム	工事費	本工事費	仮設備費	工事用道路工	27	道路工	27	OK	1	式	25,000	道路工		1	式	25,000
86近畿	27大阪府	安威川ダム	工事費	測量設計費	測量設計費	[redacted]												
86近畿	27大阪府	安威川ダム	工事費	用地費及補償費	補償費	[redacted]												
86近畿	27大阪府	安威川ダム	工事費	用地費及補償費	補償工事費	[redacted]												
86近畿	27大阪府	安威川ダム	工事費	船舶及機械器具費	船舶及機械器具費													
86近畿	27大阪府	安威川ダム	事務費	事務費	事務費	事務費	52	事務費	52	OK		式						
			工事諸費	工事諸費	工事諸費													

						様式7-3	様式7-3(詳細)
工事費	本工事費					4,085,000	4,085,000
			ダム費			4,060,000	4,060,000
			管理設備費			0	0
			仮設備費			25,000	25,000
			工事用動力費			0	0
	測量設計費					273,000	273,000
	用地補償費					642,000	642,000
			補償費			105,000	105,000
			補償工事費			537,000	537,000
	船舶及び機械器具費					0	0
事務費						0	0
工事諸費						0	0
計						5,000,000	5,000,000

安威川ダム建設事業の進捗状況

（平成27年3月末時点想定）

補償基準	H11.2 関係5地区　補償基準妥結（地権者との用地補償等に係る基準はすべて妥結）
用地取得 （ 141 / 142 ha ）	99%
家屋移転 （ 69 / 69 戸 ）	100%
付替道路 （ 12 / 15 km ）	78%
転流工 （ 381 / 578 m ）	66%
本体工事	24%（基礎掘削 （ 430 / 1,780 千m3 ）） 0%（堤体盛立 （ 0 / 2,225 千m3 ）） 未実施（試験湛水）

用地取得・家屋移転　付替道路　転流工　本体関連

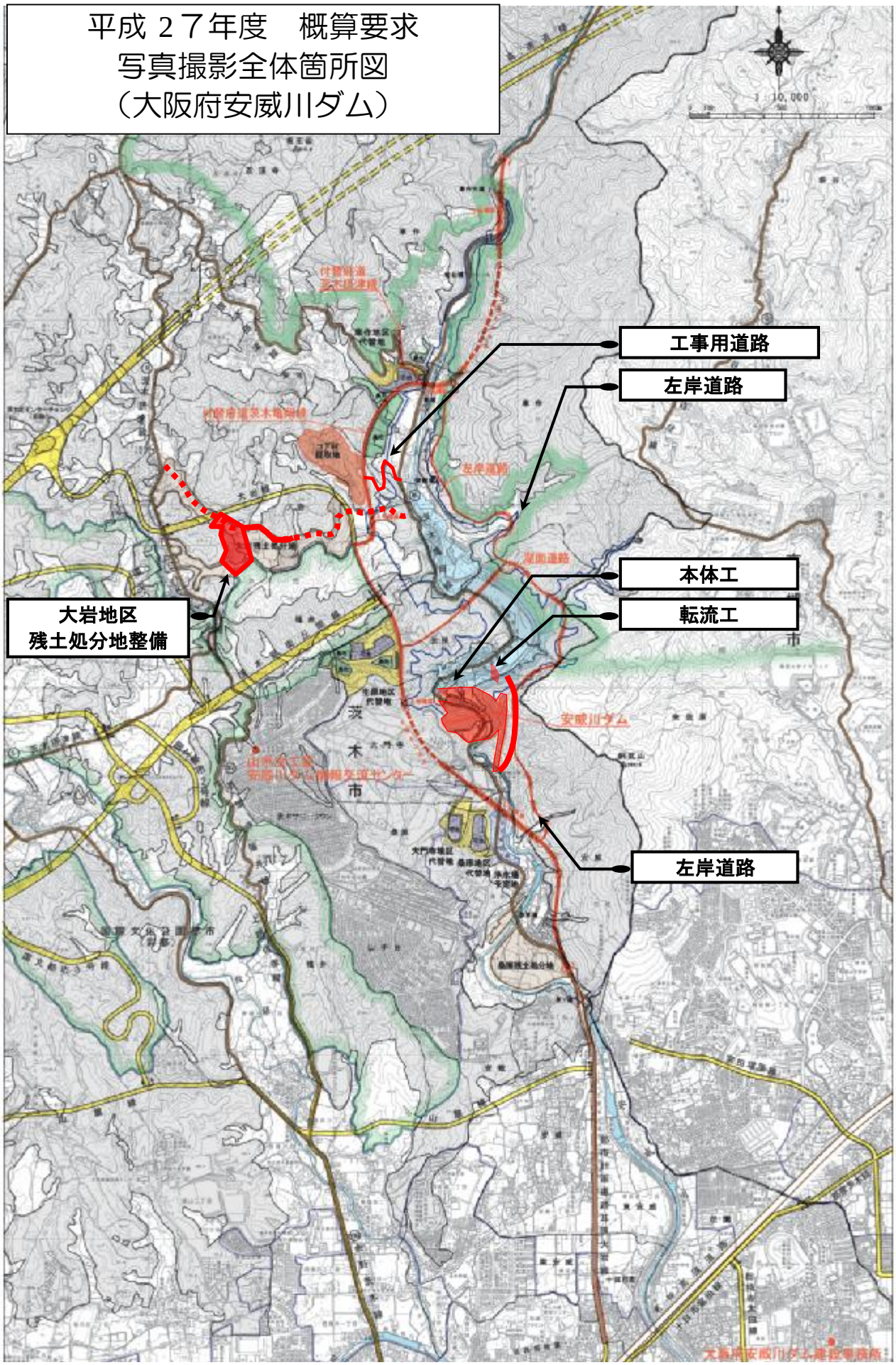
安威川ダム建設事業の進捗状況

（平成28年3月末時点想定）

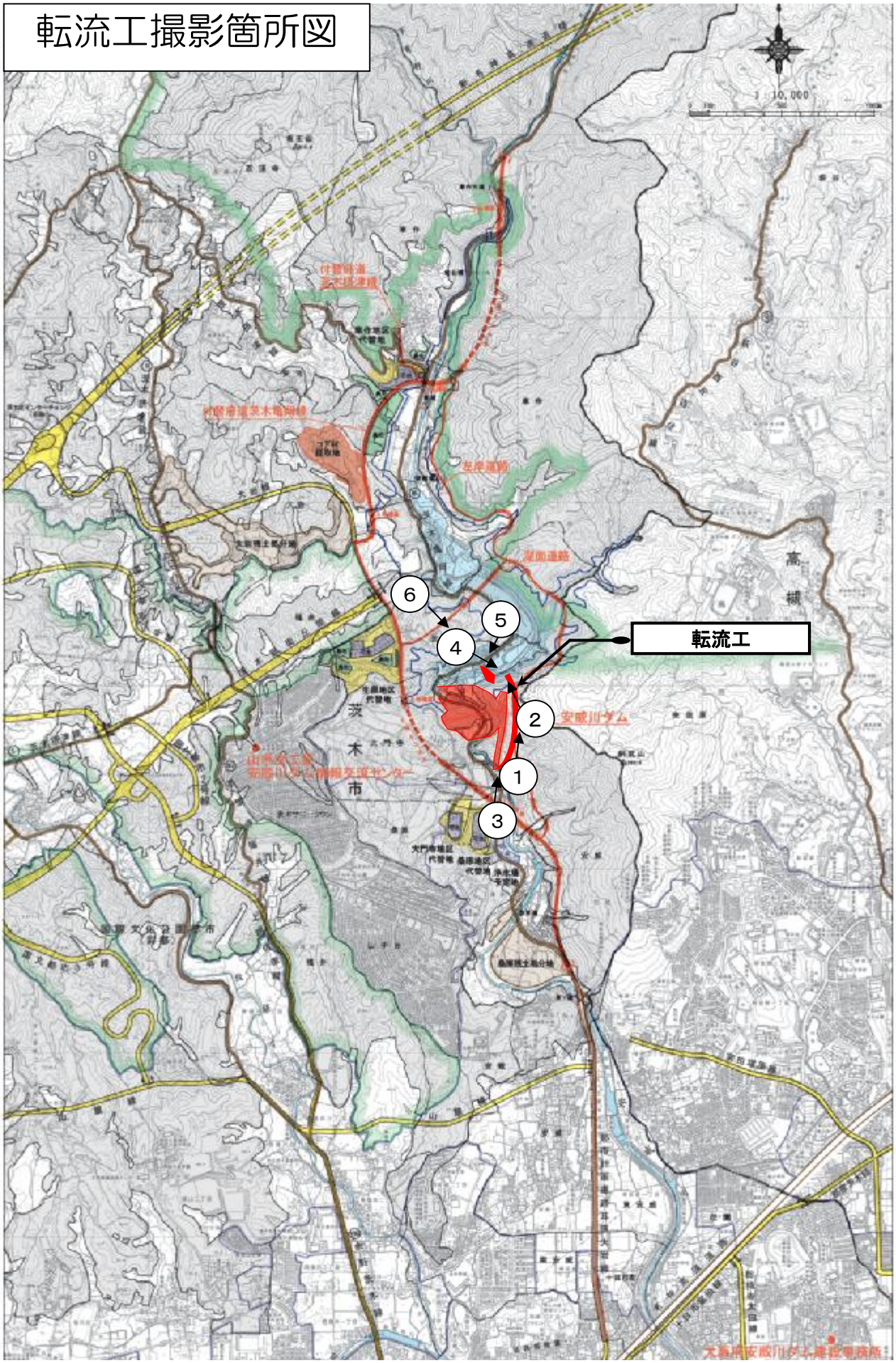
補償基準	H11.2 関係5地区　町補償基準妥結（地権者との用地補償等に係る基準はすべて妥結）
用地取得 （ 142 / 142 ha ）	100%
家屋移転 （ 69 / 69 戸 ）	100%
付替道路 （ 12 / 15 km ）	78%
転流工 （ 578 / 578 m ）	100%
本体工事	69%（基礎掘削 （ 1,232 / 1,780 千m3 ）） 0%（堤体盛立 （ 0 / 2,225 千m3 ）） 未実施（試験湛水）

用地取得・家屋移転　付替道路　転流工　本体関連

平成２７年度　概算要求
写真撮影全体箇所図
（大阪府安威川ダム）



転流工撮影箇所図



転流工　27大阪府　安威川ダム　平成26年6月撮影

① 過年度施工済箇所（坑内）

② H26年度施工箇所（坑内）

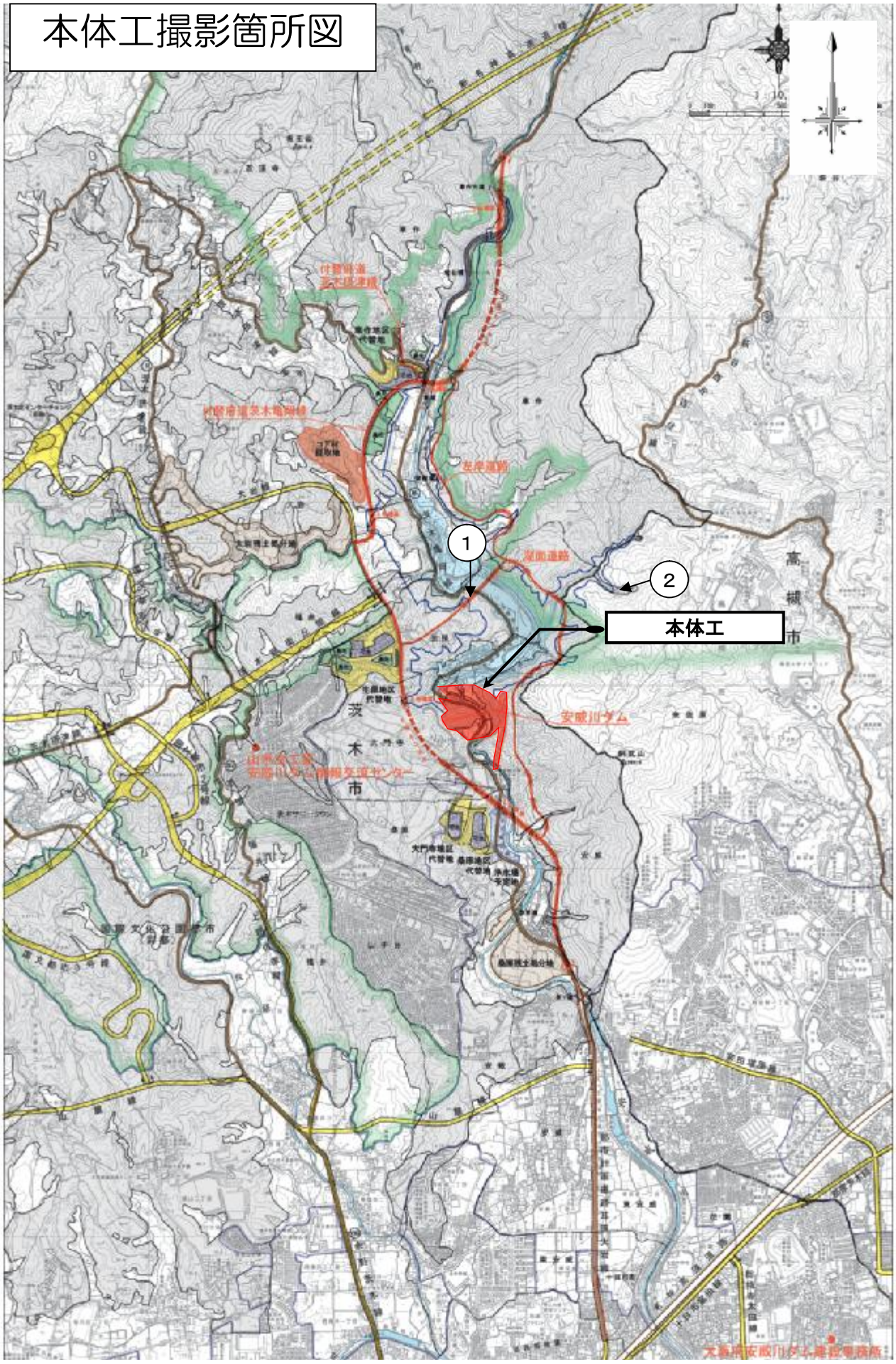
③ H26年度施工箇所（吐口部）

④ H26年度施工箇所（呑口部）

⑤ H27年度施工箇所（上流仮締切）

⑥ 全景

本体工撮影箇所図

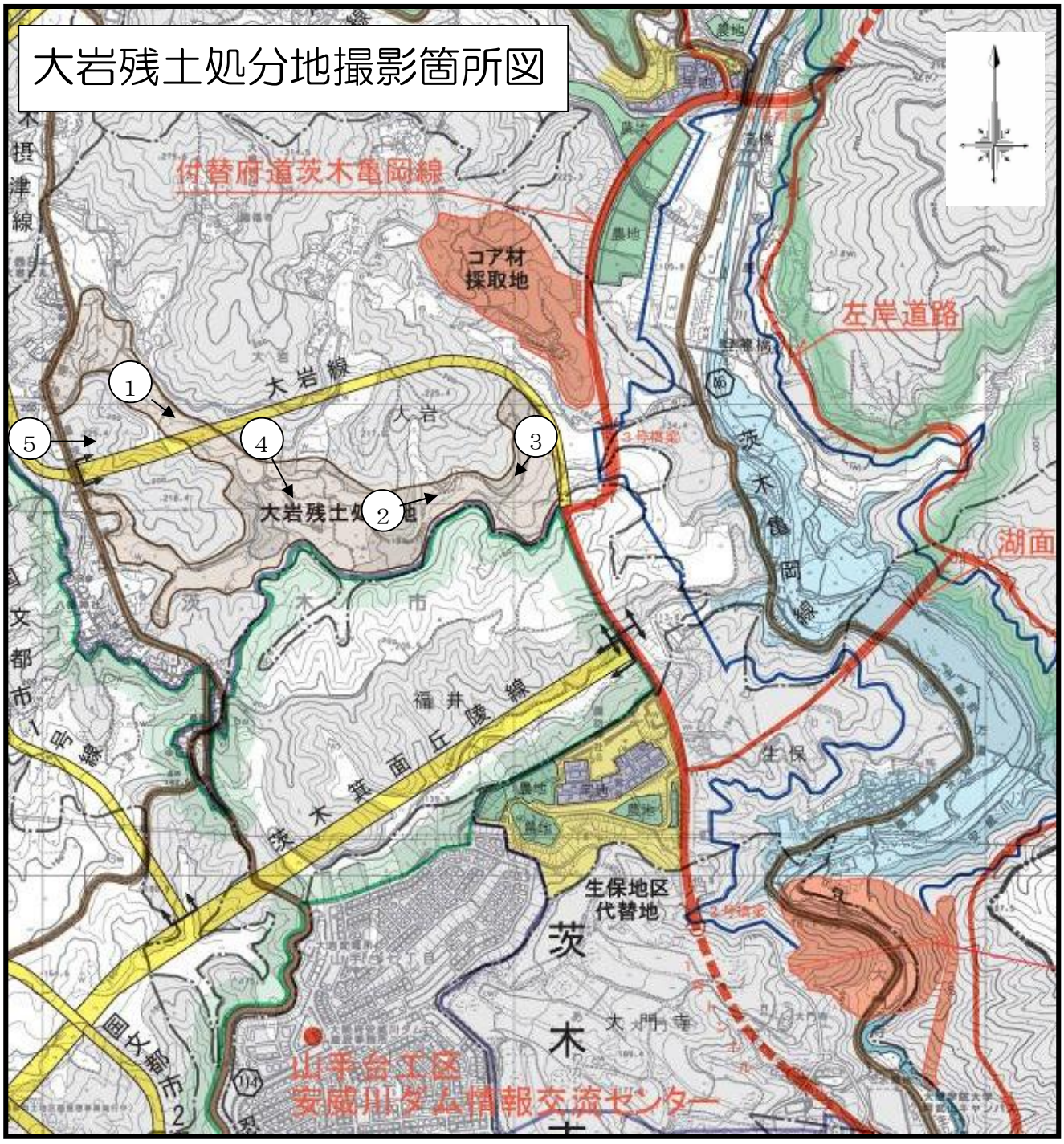


本体工　27大阪府　安威川ダム

① H26年度施工箇所、H27年度施工予定箇所 （上流側から）

② H26年度施工箇所、H27年度施工予定箇所 （左岸側から）

大岩残土処分地撮影箇所図



大岩残土処分地　27大阪府　安威川ダム　平成26年6月撮影

① 過年度施工済箇所

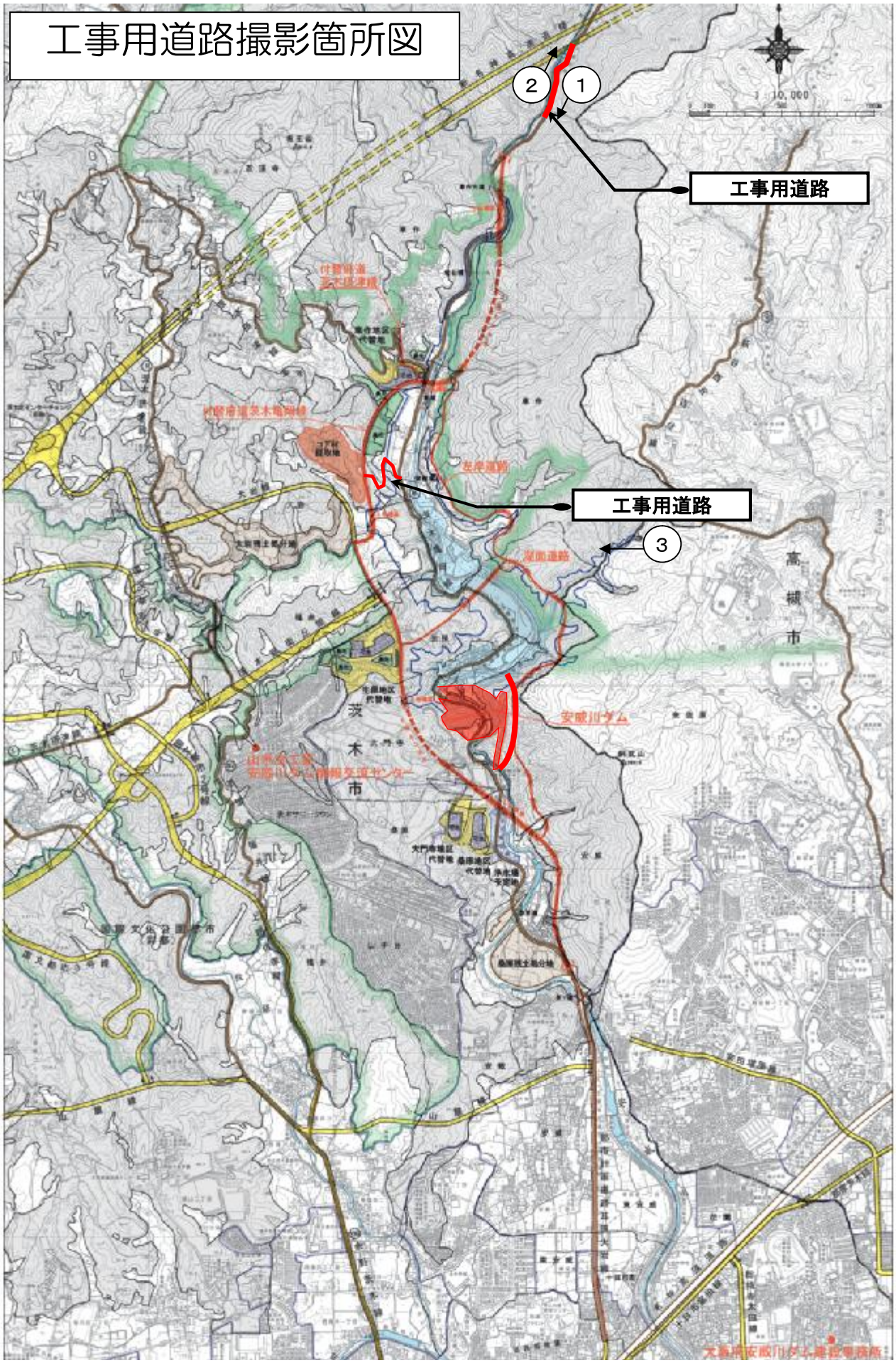
② H26年度　施工箇所

③ H26年度　施工箇所

④ H27年度　施工予定箇所

⑤ 全景

工事用道路撮影箇所図



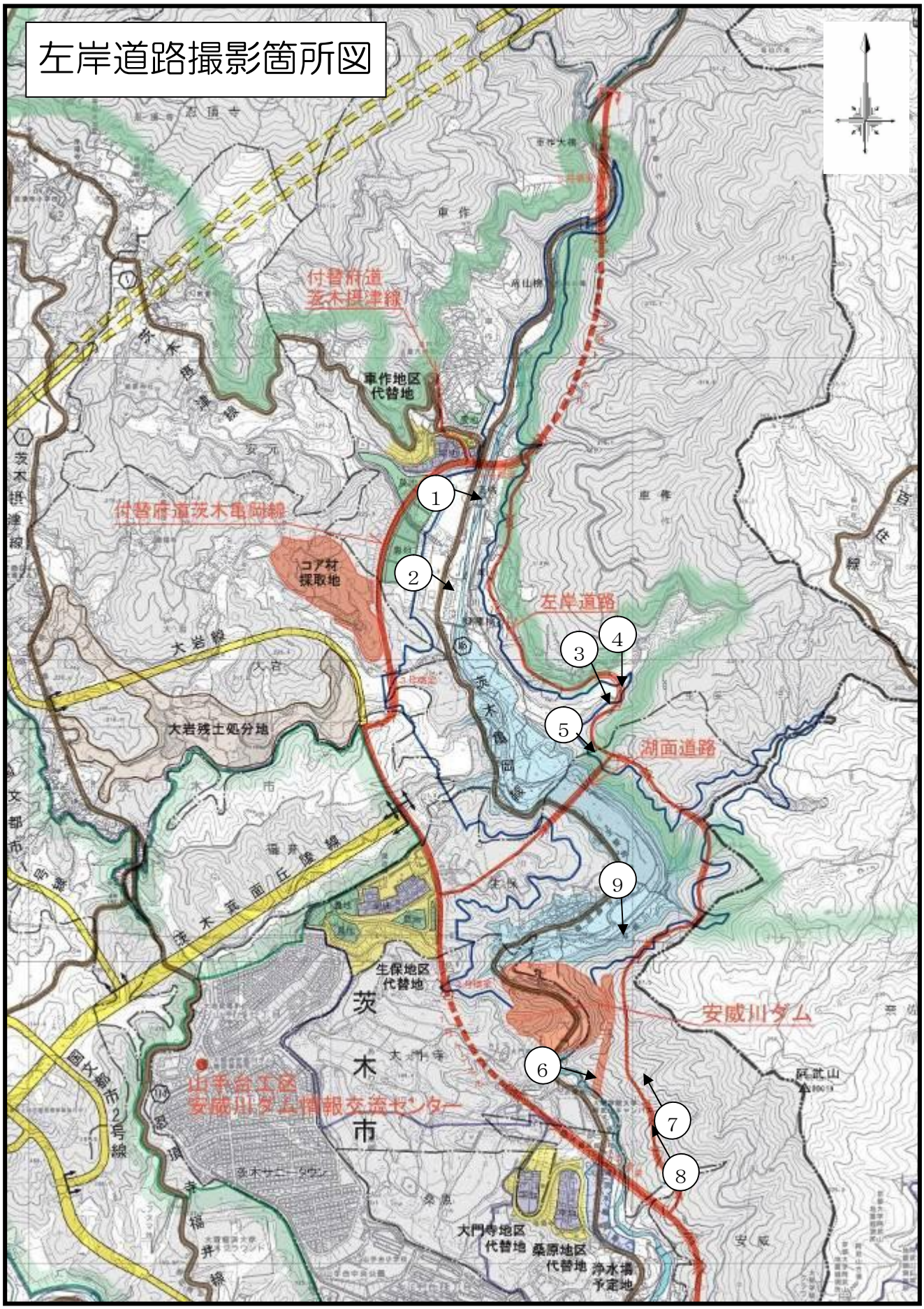
工事用道路　27大阪府　安威川ダム　平成26年6月撮影

① 過年度施工済箇所

② H26年度施工箇所

③ H27年度施工予定箇所

左岸道路撮影箇所図


付替府道
茨木摂津線
車作地区
代替地
付替府道茨木亀岡線
コア材
採取地
左岸道路
大岩残土処分地
湖面道路
生保地区
代替地
茨
木
市
安威川ダム
山手台工区
安威川ダム上流情報交流センター
大門寺地区
代替地
桑原地区
代替地
浄水場
予定地
1
2
3
4
5
6
7
8
9

左岸道路　27大阪府　安威川ダム　平成26年6月撮影

① 過年度施工済箇所

② 過年度施工済箇所

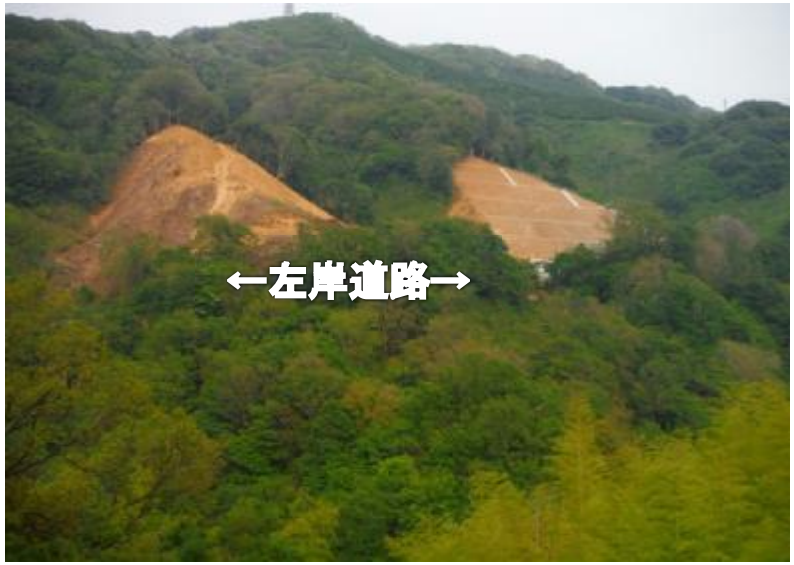
③ H26年度　施工箇所

④ H27年度　施工予定箇所

⑤ H27年度　施工予定箇所

左岸道路　27大阪府　安威川ダム　平成26年6月撮影

⑥ H26年度　施工箇所



⑦ H26年度　施工箇所

⑧ H27年度　施工予定箇所

⑨ H27年度　施工予定箇所

自然環境調査　27大阪府　安威川ダム

アジメドジョウ ①

オオタカ ②

オオサンショウウオ ③

カワガラス ④

フクロウ ⑤

ムギツク ⑥

ヤマセミ ⑦

安威川ダム（転流工）

凡　例

- H26年度まで
- H27年度実施
- H28年度以降

・転流工の推進を図るものである。

安威川ダム（基礎掘削工・堤体工・ダム用仮設備工）

凡　例

- H26年度まで
- H27年度実施
- H28年度以降

・基礎掘削工、堤体工、ダム用仮設備工の推進を図るものである。

安威川ダム（残土処分地工事）

凡　例

- H26年度まで
- H27年度実施
- H28年度以降

・残土処分地整備の推進を図るものである。

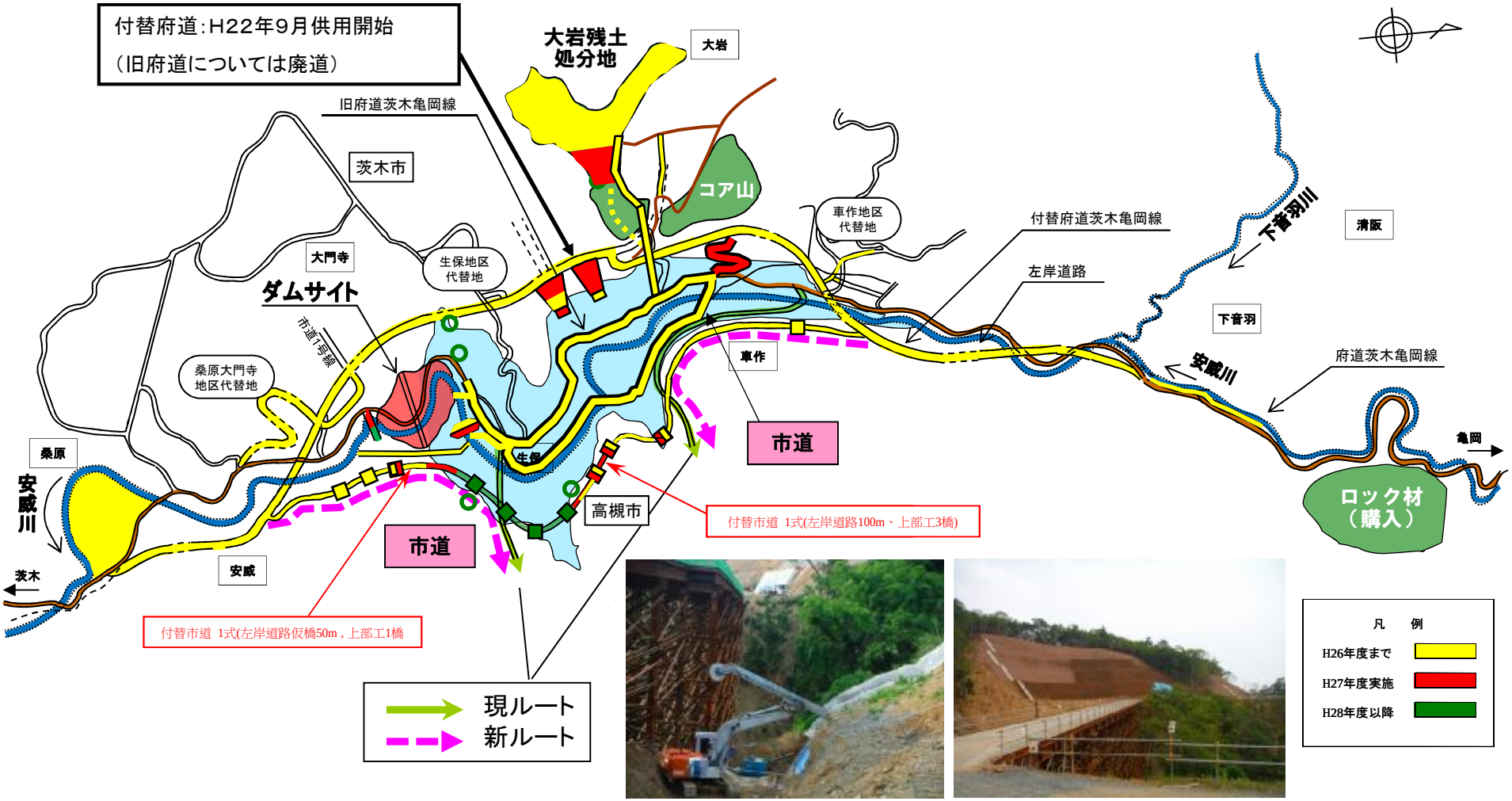
安威川ダム（工事用道路工）

凡　例

- H26年度まで
- H27年度実施
- H28年度以降

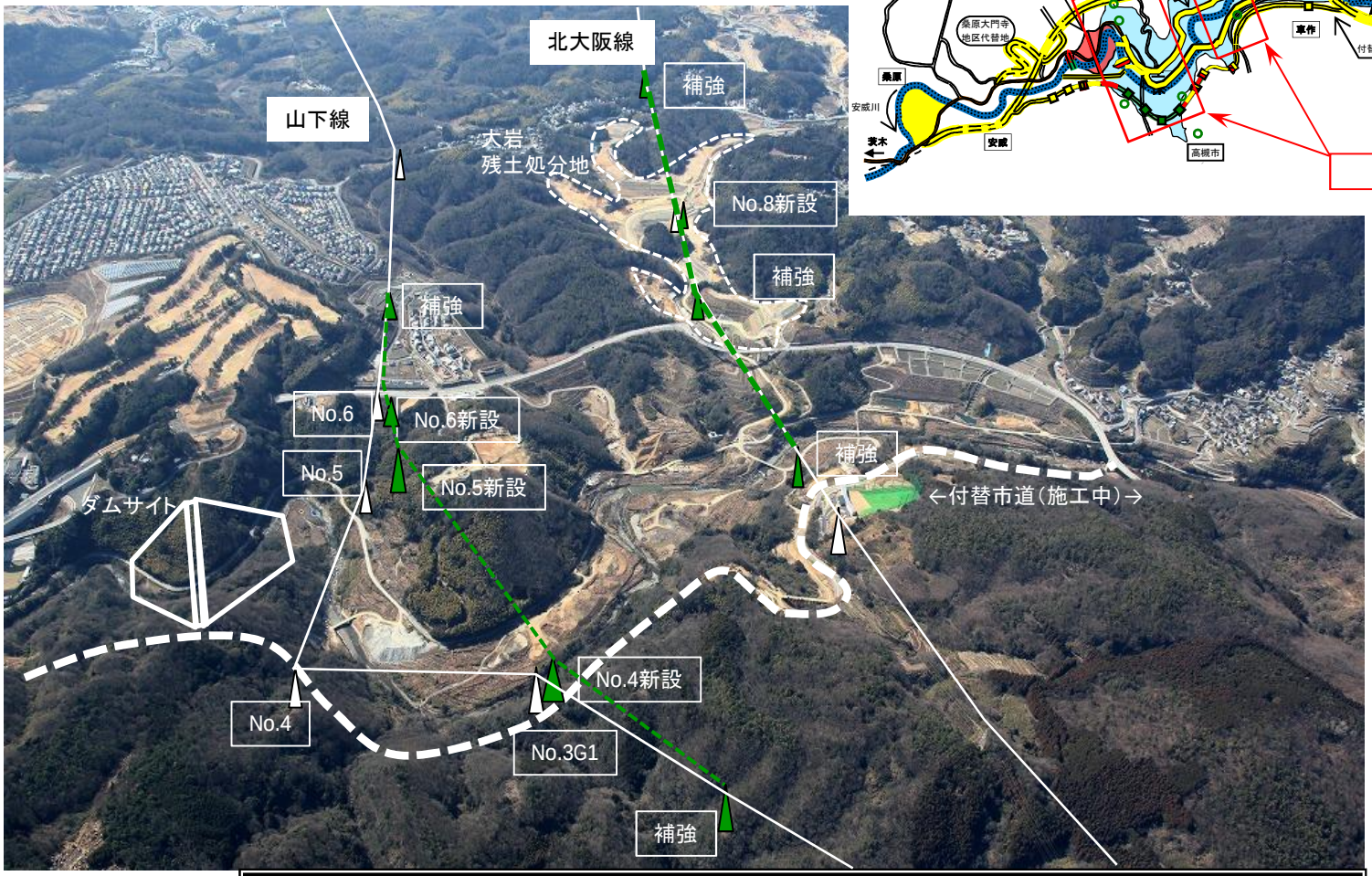
・資機材運搬に必要な工事用道路を整備するものである。

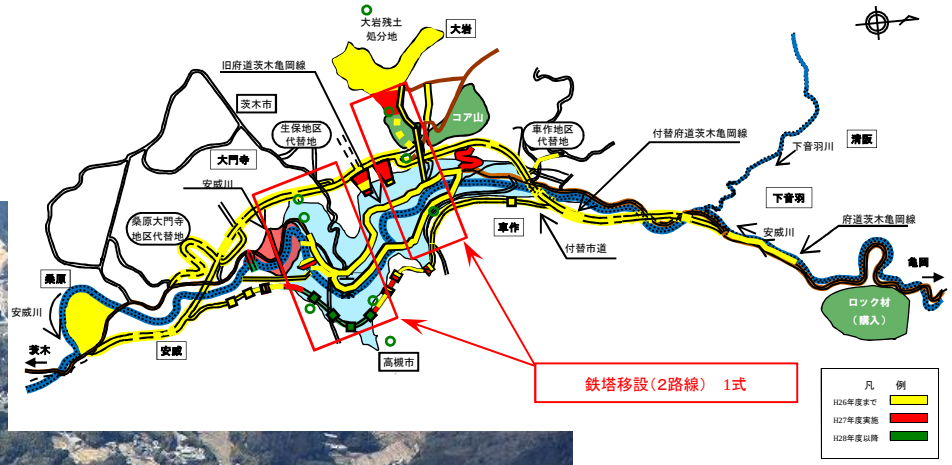
安威川ダム（付替市道工事）



・H22年9月に付替府道を供用開始したことに伴い、旧府道を廃道した。左岸側へのアクセスは、旧府道から分岐する市道が3路線存在する。旧府道の廃道後も左岸側へのアクセスを確保する必要があるため、生活再建対策として左岸道路の事業進捗を図る。

安威川ダム（特殊補償　鉄塔移設）





・特殊補償（鉄塔移設）の推進を図るものである。※H27設計業務